



中里高校SBP(ソーシャルビジネスプロジェクト)のメンバー12人が、12月13日(火)に小野町長を訪問し、セレクトギフトボックスの完成報告をしました。このギフトボックスは、今年1年をかけて生徒たちが選りすぐった町特産品とメッセージカードを詰め合わせたものです。リーダーの竹谷雅さんが「中泊町の良い所を見つめ直すことができ、より町が好きになった」と、一品ずつ町長に商品を紹介しました。町長は、「箱のデザインも良く、素晴らしいギフトボックスを作ってくれて大変感謝している。町でも活用していきたい」と述べました。

## ギフトボックス完成!

### 中里高校SBPが訪問

